

土曜練習時のガイドライン

2020.07.26

2021.01.11改訂

越谷桜南サッカースポーツ少年団

1. はじめに

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大の予防措置として、土曜練習を行う際のガイドラインを定めます。

内容は、埼玉県サッカー協会第4種委員会のガイドラインに沿ったものとなりました。

活動にあたっては、すべての関係者の安全を最優先とし、通常の日常生活が保てることを条件とします。

桜井南小学校や近隣自治体からの要請等があった場合は、桜南サッカー本部(※)で協議の上これに従うものとします。

※桜南サッカー本部・・・会長、相談役、団長、監督、助監督

2. 土曜練習時の流れ

<自宅～グラウンドまで>

(1) 朝、自宅で検温を行う。（選手、指導者、保護者全て同様）

※体調が悪いときは無理をせずに休むこと。

※団員本人以外にも家族等に発熱などの症状がある場合には練習を休ませてください。

(2) マスクを着用してくること。

<グラウンドに入るとき>

(1) 倉庫横に受付を設置し、そこを通りグラウンドに入場する。（役員さん、保護者お手伝いの方）

(2) 受付で検温を行う。（異常がある場合(目安:37度5分以上)はグラウンドに入らず帰宅すること）（体温計は団で用意する）

冬場（1月～3月）は、機器の不良によりグラウンドでの体温測定が困難になっております。各自自宅で検温をしてきてください。

団員、指導者、役員、保護者全員徹底してください。

(3) 手の消毒を行う。係の方が手にかけてあげてください。（消毒液は団で用意する）

(4) 名簿にチェックを行う。（選手、指導者）（名簿は役員さんが用意、チェックは保護者お手伝いの方）

※選手、指導者、保護者全て同様に行うこと。

<練習前>

(1) 荷物は各学年ごとに決められた場所にきれいに並べておくこと。（ブルーシート等で場所の指定をする）

(2) マスクは各自のバックに保管する。帰りも着用するので清潔に保管すること。

(3) トイレの鍵を開けるときにドアの取手や蛇口の消毒を行う。

⇒実際の運用は難しいので手洗い後に各自手指の消毒をすることにします。

<練習中>

(1) 大声での指示、応援は避けること。

(2) 選手、指導者は練習中はマスクは外してよいが、ミーティングなどで選手に面して話をする場合、指導者はマスクを着用する。

(3) ピブスは共用しないこと。飲水ボトルやペットボトルは共用しないこと。タオルは共用しないこと。

(4) 握手やハイタッチは行わない。

(5) 選手の体力が落ちていることを考え、急激な活動は避け段階的に負荷をかけるよう練習計画を立てること。

(6) 整列させる際には近づき過ぎないように注意すること（1m以上離れる）

(7) **トイレの後は受付の消毒液で手指の消毒を行うこと。**

(8) 保護者の方々は密集、密接会話などに気をつけること。

<練習後～帰宅>

- (1) 鼻水、唾液などがついたゴミはビニール袋にいれ密閉して持ち帰ること。(ゴミの回収は役員さん、保護者お手伝いの方)
- (2) ペットボトル等の飲み残しは、グラウンドに捨てず各自持ち帰ること。
- (3) 練習後はマスクを着用して帰宅すること。
- (4) 帰宅後は、手洗いうがいを行い、できるだけ早くシャワーを浴び着替えること。
- (5) **練習時に使用したビブスは各自持ち帰り洗濯をして返却すること。**

3. 感染者の疑いおよび、感染者が発生した場合の対応

- (1) **団員、指導者、保護者に感染の疑いが発生した場合(職場の同僚が感染した、家族が濃厚接触者になった・・・等)は、チーム関係者全員に連絡し、その当事者や濃厚接触者の陰性が判明するまでは活動に参加しないこと。(2週間程度)**
- (2) 感染者がでた場合は、チーム関係者全員に連絡し活動は中止する。(2週間程度)
同時に、地区役員経由で第4種委員会所属連盟に報告する。
桜井南小学校及び、団員が通う全ての小学校に報告する。
※報告の際には個人情報の取り扱いに注意する。

<報告の流れ>

